

船舶事故等調査報告書

平成23年9月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011長第42号	
事故等種類	運航不能（機関損傷）	
発生日時	平成23年5月22日（日） 06時00分ごろ	
発生場所	長崎県平戸市生月島北西方沖 大礮鼻灯台の北西約20km付近 （概位 北緯33°32.9′ 東経129°15.6′）	
事故等調査の経過	平成23年5月25日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	ヨット ジィジィ（ニュージーランド籍）、長さ11.5m	
船舶番号、船舶所有者等	不明、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長（香港籍）、International Certificate（英国 Royal Yachting Association 発給）	
死傷者等	なし	
損傷	主機の燃料噴射弁がこう着	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか2人が乗り組み、平成23年5月1日中華人民共和国の香港港を出港し、秋田県秋田市秋田港に向け、機走により生月島北西方沖を約6ノットの対地速力で東進中、5月22日06時00分ごろ、突然主機が停止し、再始動ができなくなった。</p> <p>本船は、乗組員が、船酔いと腰痛を起こしており、帆走するための作業ができず、航行不能となった。</p> <p>本船は、船長が国際VHFで海上保安庁に救助を要請し、来援した巡視艇により平戸市生月港にえい航された。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 北東、風力 7</p> <p>海象：波高 3m、波向 北東</p>	
その他の事項	本インシデント後の調査によれば、主機は、燃料噴射弁のニードルがさびによりこう着し、燃料が噴射されない状態になっていた。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>あり</p> <p>なし</p> <p>本船は、生月島北西方沖を東進中、主機の燃料噴射弁のニードルがさびによってこう着したことから、燃料が噴射されず、主機が停止したものと考えられる。</p> <p>本船は、主機が停止した際、乗組員が体調不良で、帆走するための作業ができなかったものと考えられる。</p>
原因	本インシデントは、本船が、生月島北西方沖を東進中、主機の燃料噴射弁がこう着したため、燃料が噴射されずに主機が停止し、乗組員が体調不良で帆走するための作業が行えなかったことにより発生したものと考えられる。	